事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	-	(H.24)No.	1210

事務事業名		地場産業振興事業	
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
産業部	商工経済室	北森 洋司	63-7824
新・継	事業期間	根拠法令等	
新規	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	2	観光
	小施策	3	魅力ある観光地づくり
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	361801
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	商工費	地場産業振興事業
項	商工費	(小事業名)
目	商工業振興費	地場産業振興事業

3. 事務事業の概要

事業内容	効果(事業目的)
地場産品を販売するとともに名張の物産及び地域福祉に関する各種イベントの場となる「とれたて名張交流館」を整備する。	農業、商業、教育、社会福祉の連携を強化し、消費者等との交流を通じて農業振興と地域経済の活性化並びに地域福祉の増進を図る。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	主な事業の実績・計画	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施
			補助金・交付金		その他 ( )
		・負担金 とれたて名張交流館運営協議会負担金 1,000千円	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
直接事業費		1,000千円			
財源内訳(千円)					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 0	1,000	0	0	0
人工数		0.15人			
職員					
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 0千円	1,095千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 0千円	2,095千円	0千円	0千円	0千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	とれたて名張交流館年間売上高	千円	-	-	-	70,000
	実績						
活動指標	目標	とれたて名張交流館年間出荷者数	人	-	-	-	150
	実績						
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
「とれたて名張交流館」の本年8月のオープンに向けて、運営協議会を設立し、準備を進めてきた。	・安定して商品を出荷するため、農作物の栽培技術や農産物加工品製造の講習会等を三重県やJA等の関係機関と連携して開催していく必要がある。 ・高齢者の生きがいや障害者の就労訓練の場となるように、交流館を運営する必要がある。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
負担金は本年度のみとなるが、引き続き運営を行う。	「とれたて名張交流館」の開設に伴い、地産地消の推進や観光との連携などを求める意見がある。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できる	とれたて名張交流館運営協議会構成団体との連携の強化。
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できる	出荷者を増やすことで、出荷品目の充実を図り、売上を伸ばす。
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ある	美旗地域の地産地消の取組や川西・梅が丘地域の朝市開催。
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映を予定	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 事業完了(完了予定含む)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項
運営状況等を見ながら、事務改善を行う必要がある。